Japan Geoscience Union Meeting 2015
(May 24th - 28th at Makuhari, Chiba, Japan)
©2015. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

ACG06-01 会場:101A 時間:5 月 26 日 11:00-11:20

インドネシア海大陸の速い水循環： 「AM ラジオ」仮説
Quick water cycle over the Indonesian maritime continent: An ”AM radio” hypothesis

山中 大学 [1*]
YAMANAKA, Manabu D.[1*]

[1] 海洋研究開発機構大気海洋相互作用研究分野／神戸大学大学院理学研究科
[1]DCOP, JAMSTEC / DP-GSS, Kobe U

平成 17～21 年度「地球観測システム構築推進プラン (JEPP)」による海大陸レーダー網 (HARIMAU) 構築および 21～25 年度「地球規模課題対応国際科学技術協力 (SATREPS)」による海大陸最先端研究拠点 (MCCOE) 構築により、海風水蒸気輸送、雲・降雨、河川水輸送の全てが日周期変化することが示された。

従ってインドネシア海大陸域の水循環は極めて速く、大規模現象や経年・季節内変動に伴って（日周期海陸風循環強度を通じて）雨量等の増幅はするが、日周期は基本的に維持される。この様相は「AM ラジオ」に似ている。その意味では、中緯度のような総観規模現象の連続的な観測・予測よりも、地域ごとの観測や毎日新たに（何度も）予測する方が適している。

キーワード: インドネシア海大陸, 雲対流, 水循環, 日周期, HARIMAU レーダー網, SATREPS-MCCOE
Keywords: Indonesian maritime continent, cloud convection, water cycle, diurnal cycle, HARIMAU, MCCOE